

新公営企業会計問題研修会

新たな「粉飾赤字決算」に騙されないで
公的責任と安全性を維持しよう！

一般社団法人 全国労働安全衛生研究会 自治体研究部会

「粉飾決算」とは、会計を不正に操作して会社の財政状態を「実態より良く見せかける」ことです。納税の関係で収入を少なく見せることもあります。たいていは「粉飾黒字決算」です。経営にとって赤字とは社会的な信用不安を招き経営上不利になるからです。

しかし、「赤字」を実態以上に強調する「粉飾赤字決算」がはじまろうとしています。それは、2014年度から実施される新地方公営企業会計です。水道・下水道・自治体病院・交通などの地方公営企業ではじまる新しい会計制度は、「民間の企業会計制度との整合性を図る」としていますが、「実態より悪く見せかける」ものとなります。この新地方公営企業会計制度は、それまでの「公共の福祉を推進」するための財政上の原則を無視した新たな決算数字が出されます。

こうなると各職場と自治体議会の段階で、市民や患者・はたらくものの立場からの取り組みや正しい見解がないと、「粉飾赤字決算」が大手を振るうこととなります。改めて「赤字宣伝」が強まり、人件費削減と過重労働・使用料などの引き上げ・民間委託化・経営形態の変更などが強まる可能性が大きくなります。

この研修会は、自治体病院問題研修会の第3回目となりますが、新公営企業会計問題は病院に限りませんので、今回は「新公営企業会計問題研修会」としました。ぜひ、自治体病院に限らず地方公営企業で働く方や自治体議員の皆さんの受講をお願いします。

今回の研修会学習交流テーマ

新たな「粉飾赤字決算」に騙されないで、公的責任と安全性を維持しよう！

日時 2014年2月8日(土)

受付開始午前9時30分 開講午前10時～午後5時まで

会場 連合会館 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

主催 一般社団法人 全国労働安全衛生研究会 自治体研究部会

研修費 5000円 自治体議員6000円

※申込みいただければ、受講料支払方法も含めての事務連絡をいたします

開講式 10:00~10:15

第1単位 10:15~12:00

講演『地方公営企業、特に自治体病院をめぐる情勢』

講師 山田 厚（研究会副代表 甲府市議会議員）

- ① TPP（環太平洋経済連携）による医療・自治体病院に与える影響とは？
- ② 消費税増税による患者・自治体病院に与える影響とは？
- ③ 今の地方公営企業会計の財政状況をどう見るのか？ 簡単な分析をします
 - ・簡単な、決算書の見方や自らの企業会計の「赤字」の計算もしてみます。参加者は関連する会計の『決算書』の『貸借対照表』と『損益計算書』の平成23年度と24年度をお持ちください。
 - ・極めて簡単な（足し算と引き算の）計算をします。電卓とエンピツもお持ちください。
- ④ 新公営企業会計をどう見るのか 公営企業会計の原則と公的責任の放棄の流れを見ます。

第2単位 13:00~14:30

講演『企業会計からみた新公営企業会計のおかしさ』

講師 浦野広明（立正大学客員教授 税理士）

- ・「民間の企業会計と同じくするため」として新会計制度が始まりますが、通常の民間の企業会計制度からみても、新地方公営企業会計制度は、おかしなことがかなりあります。ここではその疑問点・問題点を考えます。
- ・必ず毎年度の収入となる、一般会計繰入基準額などを無視したり、公務員の退職金も、想定で年度中に全員が自己都合退職する金額まで引当金を計上したりの不思議さがいっぱいです。これらの問題について考えてみます。
- ・質疑応答の時間をとります。

第3単位 14:40～15:30
分散会『公営企業をめぐる現状について』

状況の交流を重視した少人数グループによる分散会を行います。自治体議員の自主的な分散会も準備いたします。「うちのところではこうなっています」といった会計問題だけでなく、地域における現状や職場の過重労働などざっくばらんな交流を目指します。

第4単位 15:40～17:00
意見交換 地域・職場・議会からの報告

地方公営企業職場、医療職場（自治労静岡県本部衛生医療評議会など）での健康と安全の状況と取り組み、地域自治体（自治体議員など）での公営企業の公共性を守る取り組みや問題提起などの報告を参加者からしていただきます。

大変参考になりますから、この研修会に参加してください

自治労衛生医療評議会

前議長 中内康起

これまで、自治体病院財政を中心に繰出し基準や病院経営について分かりやすい説明と現場の交流を通じて情報を共有化し職場の運動強化のために研修会を開催してこられました。

自治体病院の状況は、独立採算制の強化と当局の赤字攻撃の前にますます厳しい実態となっています。こうした中で公営企業会計基準の見直しが2014年度から実施がされ、資本制度の見直しによってこれまでの借入資本金が負債となることにより見かけ上赤字が増えたようになる課題や、退職手当引当金等の新設など働く者にとって制度見直しでどうなるのかを考えるためにも、その中身を知ることは大変重要になっています。

今回、新公営企業会計問題研修会が開催されます。学習により職場での取り組みに大変参考になると思っています。多くの仲間の方が参加し、働き続けられる職場作りに一緒に取り組みましょう。

私達もこの研修会を推薦しています。

自治労新潟県本部 元委員長 道見 忠弘

埼玉県議会議員

佐藤征治郎

研修会事務局

斉藤由宣（全国労働安全衛生研究会 自治体研究部会 事務局）

携帯090-2147-7448

saitou-y@ubcnet.or.jp

連絡先 一般社団法人 全国労働安全衛生研究会

甲府市北口3-7-13 電話055-254-4402 FAX055-254-4403

会場 連合会館（旧総評会館）東京都千代田区神田駿河台3-2-11

TEL：03-3253-1771（代） FAX：03-3253-1765

交通案内 JR中央線・総武線 御茶ノ水駅（聖橋出口）徒歩5分

東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅・B3出口より徒歩0分

参加希望者される方はFAX 055-254-4403へ申し込んでください

.....キリトリ.....

氏名	フリガナ	性別	男 女
所属	役職		
連絡先	〒		
		TEL	Fax
備考			